

## 令和6年度 こども発達センター 事業報告書

公の施設名称	岡崎市こども発達センター
施設の設置目的、役割	発達に心配のある子に対して発達に関する相談、医療及び療育を総合的に提供する施設として設置
施設の所在地	岡崎市欠町字清水田6番地4
施設規模	敷地面積：8,560.82 m <sup>2</sup> 建物面積：5,489.65 m <sup>2</sup>
指定管理者	名 称：岡崎ウェルフェアサポート株式会社（OWS） 所在地：岡崎市日名中町6丁目1番地 代表者：澄川 弘人
指定期間	平成29年4月1日から令和16年3月31日まで

## 1 事業の実施状況

## (1) 実施状況

主な運営業務としては、こども発達相談センター・こども発達医療センターの運営支援業務、総合受付業務、託児室、体育館棟の有料施設の運営等を実施した。

維持管理業務としては、建築物・設備の保守管理業務、植栽・外構保守管理業務、警備業務、清掃業務、廃棄物処理業務等を実施した。

## (2) 事業実施に対する自己評価

1階情報発信スペースのパソコンを撤去し、フリーWi-fiを設置することで利用者の利便性向上を図った。また、9月からキャッシュレス決済を導入し、毎月30件程度の利用があり、利用者からは好評を得ている。

月に1回開催される連絡調整会議に出席し、節電の提案や協力、各センター間の調整に努めるとともに、維持管理運営会議を開催することで情報の共有に努めた。

## 2 施設の利用状況

## (1) 利用状況

【開館日数(日)】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
25	24	25	26	26	23	25
11月	12月	1月	2月	3月	合計	
24	24	23	22	25	292	

【託児室利用者数(人)】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
67	70	95	113	152	167	190
11月	12月	1月	2月	3月	合計	
179	171	179	172	198	1,753	

【一般開放ゆうぎしつ利用人数（人）】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
55	102	127	170	153	179	166
11月	12月	1月	2月	3月	合計	
162	132	139	128	94	1,607	

【有料施設利用状況】

		調理体験室	研修室	第1多目的室	第2多目的室	体育館	合計
4月	延べ人数（人）	72	475	632	612	1,905	3,696
	稼働率（％）	11.1	22.2	28.4	27.2	80.2	41.6
5月	延べ人数（人）	172	662	624	624	2,060	4,142
	稼働率（％）	7.4	25.9	32.1	32.1	82.1	43.6
6月	延べ人数（人）	64	610	797	797	2,242	4,510
	稼働率（％）	14.4	32.2	31.1	31.1	83.9	46.1
7月	延べ人数（人）	69	1,172	1,467	1,467	2,415	6,590
	稼働率（％）	14.1	29.5	38.5	38.5	82.1	47.4
8月	延べ人数（人）	29	357	817	817	1,496	3,516
	稼働率（％）	8.3	19.0	35.7	35.7	73.8	41.1
9月	延べ人数（人）	52	660	828	828	1,554	3,922
	稼働率（％）	15.4	32.1	34.6	34.6	79.5	45.9
10月	延べ人数（人）	10	527	789	789	2,599	4,714
	稼働率（％）	4.4	22.2	32.2	32.2	85.6	43.7
11月	延べ人数（人）	60	514	903	903	2,319	4,699
	稼働率（％）	12.8	26.9	35.9	35.9	84.6	46.8
12月	延べ人数（人）	90	696	791	791	2,600	4,968
	稼働率（％）	17.3	28.4	34.6	34.6	72.8	43.4
1月	延べ人数（人）	34	472	856	856	1,979	4,197
	稼働率（％）	12.5	25.0	41.7	41.7	84.0	48.1
2月	延べ人数（人）	67	571	963	963	1,759	4,323
	稼働率（％）	15.2	31.8	45.5	45.5	83.3	50.8
3月	延べ人数（人）	52	448	773	773	2,788	4,834
	稼働率（％）	12.2	20.0	22.2	22.2	77.8	38.7
合計延べ人数（人）		771	7,164	10,240	10,220	25,716	54,111
平均稼働率（％）		12.1	26.3	34.4	34.3	80.8	44.8

## (2) 利用状況に対する自己評価

託児の利用は令和5年度と比べ、483人減少。託児利用児の内、支援センターのきょうだい児の利用が68%を占めており、支援センター利用児のきょうだい児の有無により影響が大きい。

一般開放ゆうぎしつは、新型コロナウイルス感染防止のため、令和3、4年度は利用を中止してきたが、令和5年度6月から利用を再開した。令和5年度の438人から1,169人の大幅な増加があった。一般開放していることの認知が進んだことによる増加と捉えている。

有料貸出施設は、令和5年度と比べて全体で1,876人減少しているが、例外的に認めてきた支援センターの月曜日利用を見直し、年度途中から原則として月曜日は完全休館としたためである。

## 3 収支状況

### (1) 収支状況

	項目	内 訳	決算額（円）
収 入	指定管理料収入		100,629,651
	利用料金収入	託児利用料、有料施設利用料等	1,066,061
収入 計			101,695,712
支 出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	79,771,002
	(うち修繕費)		(4,207,922)
	事業費	事業に係る経費	239,254
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	21,685,456
支出 計			101,695,712
差 引			0

### (2) 収支状況に対する自己評価

収入については、支援センターの月曜日利用を制限し、これまで一般に開放していた木曜日を支援センターが利用するようになったが、全体として体育館の利用回数に大きな変動はなく、利用料金収入は4万円の減のほぼ横ばいだった。支出については、直接管理運営費の内修繕費が300万円増加しているが、計画的に修繕を実施した。

## 4 利用者アンケート結果

### (1) 実施概要

回答者数	アンケート実施方法
25 人/42 枚	8 月託児利用者にアンケート用紙を配付し、回収した。回収率 60%。
29 人/30 枚	2 月体育館棟利用者にアンケート用紙を配付し、回収した。回収率 96%。

### (2) アンケート結果概要

総合受付では託児、体育館棟の予約受付、管理業務を行っており託児利用者、体育館棟の利用者にアンケートを配付して回収した。アンケートを実施した結果は下記のとおり。

また、託児室や体育館棟の利用者に対しては常時意見箱を設置することで利用者の声を聞き、反映させる形をとっている。

#### アンケート結果集約

別紙「CS 調査結果集計表」のとおり

## 5 その他自己評価

### (1) 利用者へのサービスに対する自己評価

総合受付業務に関しては、利用者に気持ち良く来所してもらえるよう、オンラインでの研修への参加などにより質の向上を図った。また、利用者の疑問点や質問に対しては笑顔で心掛け、丁寧な説明を行うことでサービスの質を落とすことの無いように努めた。

キャッシュレス決済を年度途中から導入し、月 30 件程度の利用があり、利用者からは好評で今後も利便性の向上のため周知していく。

### (2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

託児及び体育館棟の利用者にアンケートを実施し、利用者のニーズを把握することができた。意見箱の設置や窓口での要望などを真摯に受け止め、こども発達センターがより利用しやすい場所になるように取り組んでいく。

### (3) 苦情対応等に対する自己評価

今年度は苦情は受け付けていないが、苦情があった場合には誠意を持って対応し、内容について原因の究明や再発防止策などについて職員全員で検討し、周知・徹底を行いたい。